

令和6年度 福岡介護福祉専門学校 自己評価

	評 価 項 目	評 価	現 状 及 び 課 題	改 善 策	備 考
		④適切 ③ほぼ適切 ②やや不適切 ①不適切			
教育目標 教育理念	①教育理念・教育目標は、定められているか。	④ 3 2 1	・教育理念及び目標は学生便覧に記載し、オリエンテーションで周知している。 ・入学前オリエンテーションで、学生・保護者に教育理念・目標を説明している。		
	②教育理念・教育目標は社会のニーズに合っているか。	④ 3 2 1			
	③学校の教育理念・教育目標は、学生・保護者に周知がなされているか。	4 ③ 2 1			
学校運営	①学校の教育目標に沿った運営方針が策定されているか。	④ 3 2 1	・教育目標に従い、学校運営及び運営方針を行っている。 ・組織・財務・教育評価等ホームページ上で適切に情報公開している。 ・学生に ipad を配布して ICT を活かした授業運営や学生のレポート課題の提出、実習記録等に活用している。	・	
	②運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	④ 3 2 1			
	③運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか。	4 ③ 2 1			
	④人事・給与等に関する規程等は整備されているか。	④ 3 2 1			
	⑤業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。	④ 3 2 1			
	⑥教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか。	④ 3 2 1			
	⑦教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4 ③ 2 1			
	⑧情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4 ③ 2 1			
教育活動	①教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4 ③ 2 1	・学科のカリキュラムは、介護福祉士養成施設指定規則に基づき、適切に策定している。 ・当校の特徴である介護現場と連携した実践教育を行っている。 ・前期・後期の授業終了後に学生にアンケートを実施し授業評価を行っている。	・実践教育の実施をさらに推進する。	
	②教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4 ③ 2 1			
	③学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	④ 3 2 1			
	④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	4 ③ 2 1			
	⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	4 ③ 2 1			
	⑥関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が行われているか。	4 ③ 2 1			
	⑦授業評価の実施・評価体制はあるか。	4 ③ 2 1			
	⑧職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	4 ③ 2 1			
	⑨成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	④ 3 2 1			

令和 6 年度 福岡介護福祉専門学校 自己評価

	⑩資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	④ 3 2 1			
教育活動	⑪人材育成目標の達成に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか。	④ 3 2 1	・オンライン研修・集合研修に積極的に参加した。 ・他校の教員との意見交換に参加した。	・研修参加者が偏る傾向にあるため、多くの教員が研修に参加できるようにする。	
	⑫関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどのマネジメントが行われているか。	4 ③ 2 1			
	⑬関連分野における先端的な知識等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか。	4 ③ 2 1			
	⑭職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか。	4 ③ 2 1			
学修成果	①就職率の向上が図られているか。	④ 3 2 1	・令和 6 年は年度末に 1 名退学。理由は進路変更。	・定期的に面談の機会を持ち、不安を抱えている学生の情報を共有し、学生への支援を強化する。	
	②資格取得率の向上が図られているか。	4 ③ 2 1			
	③退学率の低減が図られているか。	4 3 ② 1			
	④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	④ 3 2 1			
	⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか。	4 ③ 2 1			
学生支援	①就職に関する支援体制は整備されていますか。	④ 3 2 1	・留学生が日本語の学習が継続できるよう、日本語教員による日本語講座を設けている。 ・通信制高校へのキャリア教育を行っている。	・生活背景の多様化に柔軟に対応できるよう就学環境をととのえる。 ・学生の変化にいち早く気づき、早期対応できる体制を整える。 ・卒業生との連携を図り、教育の充実を図っていく。 ・学費分納をしている留学生が、納入日を送れることがある。声かけ支援や、通帳確認などを行い、期限までに納入できるよう支援する。	
	②学生相談に関する体制は整備されているか。	④ 3 2 1			
	③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4 ③ 2 1			
	④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	④ 3 2 1			
	⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか。	④ 3 2 1			
	⑥学生の生活環境への支援は行われているか。	4 ③ 2 1			
	⑦保護者と適切に連携しているか。	④ 3 2 1			
	⑧卒業生への支援体制はあるか。	4 3 ② 1			
	⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4 ③ 2 1			
	⑩高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	4 ③ 2 1			
教育環境	①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	4 ③ 2 1	・法人内施設と授業との連携教育を活発に行っていく。 ・建物内の介護施設と連携し防災についての委員会への出席、訓練の実施を行っている。		
	②学内の実習施設・インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか。	④ 3 2 1			
	③防災に対する体制は整備されているか。	④ 3 2 1			
学生の受け入れ募集	①高等学校等に対して情報提供等の取り組みが適切に行われているか。	4 3 ② 1	・令和 6 年入学生は 40 名となり、前年の 28 名から増加した。特にネパール国籍の留学生の増加が顕著であった。 ・日本人入学生も増加している。	高校訪問を再開して、高校生のオープンキャンパス参加者を増やせるよう活動していく。	
	②学生募集活動は、適切に行われているか。	4 ③ 2 1			
	③学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正	4 ③ 2 1			

令和 6 年度 福岡介護福祉専門学校 自己評価

	確に伝えられているか。				
	④校納金は、妥当なものとなっているか。	④ 3 2 1			
財 務	①中長期的に学校の財務基盤は、安定しているといえるか。	4 3 ② 1	・入学生が年々増加しており、安定運営に近づいている。 ・財務情報はホームページ上で公開している。		
	②予算・収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか。	4 ③ 2 1			
	③財務について会計監査が適正に行われているか。	④ 3 2 1			
	④財務情報公開の体制は、準備はできているか。	4 ③ 2 1			
法 令 等 の 遵 守	①法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	④ 3 2 1	・法令・専修学校設置基準等及び介護福祉士養成施設指定規則に準じて運営を行っている。 ・自己評価結果は、ホームページ上に公表している。	・今後も法令を順守して教育活動を行う。	
	②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	④ 3 2 1			
	③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	④ 3 2 1			
	④自己評価結果を公表しているか。	④ 3 2 1			
地 域 貢 献 ・ 社 会 貢 献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	④ 3 2 1	・建物内の介護施設と地域の会議を学内で行いに参加し情報交換を行い地域の行事にも積極的に学生と参加している。	・地域活動の機会を継続していきたい。	
	②学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	④ 3 2 1			
	③地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか。	4 ③ 2 1			
国 際 交 流	①留学生の受け入れ・派遣について戦略をもって行っているか。	④ 3 2 1	・令和 6 年度は留学生 27 名が入学した。期間更新申請等適切に手続きができた。 ・学習指導についても、個別対応をしながら、適切に支援ができた。	・令和 6 年度は留学生が 43 名と多いため、より学習支援を充実させて行く必要がある。	
	②留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか。	④ 3 2 1			
	③留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか。	4 ③ 2 1			